

尼崎市
市制100周年記念事業

P R 事 業

市制100周年PR大使

南果歩

尼崎市出身・女優

市立尼崎高等学校卒業後に上京し、小栗康平監督映画「伽椰子のために」で主役として女優デビュー。平成27年には、映画「MASTERLESS」で全米デビュー。

私は、尼崎の人が大好きです。明るく笑顔で、何事にも前向き、そして逆境にも絶対に負けない。そんなマンパワーを活かして次の100年に向け、ますます素敵なおまちをつくってください。



桂吉弥

尼崎市在住・落語家

テレビ番組「生活笑百科」、「ちちんぷいぷい」に出演。平成27年には「芸術選奨文部科学大臣新人賞」を受賞。現在も、浄光寺やピッコロシアター、総合文化センター、武庫元町商店街での落語会に出演。

私はこれからも尼崎市にずっと住む者として、「尼崎市に住んでよかったな～、楽しいな～」と思えるようなまちづくりを、住んでいる皆さんと共に頑張っていきたいと思います。



あまゆうず (左:あーやん 右:ゆーみん)

尼崎市出身・フォークデュオ

尼崎生まれ、尼崎育ちの生粋の尼っこで元保育士のフォークデュオ。平成21年にサンケイミュージックより全国デビュー。市制100周年PRソング「あまがすき」を制作し尼崎市に寄贈。

市制100周年PRソング「あまがすき」を作らせていただきましたが、本当に皆さんの尼が好きな想いを受け止めて、素敵な曲が出来たと思っています。そして、なによりも市制100周年に関われたことを嬉しく思っています。





市制100周年PRソング

あまがすき

作詞：“あまがすき”な皆さん
 作曲・歌：あまゆ一ず
 編曲：品川明子

知れば知るほどあまがすき 魅力あふれる尼崎
 今日も聞こえてくる
 威勢のいい声 元気な笑い声が
 楽しいことが好き 出会いふれあいの町

おばあちゃんと歩いた 尼の商店街
 子どもを連れて遊んだ あの公園も大切な場所

知れば知るほどあまがすき
 めっちゃめっちゃあまがすき
 受け継がれてきたこの町 もっともっと未来へ

尼も 富松一寸豆 田能のさとも 伝統の味
 瓦屋根が立ち並び 歴史を感じる町

緑をいっぱい増やそう 尼崎の森
 幸せあふれる笑顔 みんなで作ろう 大好きな町

知れば知るほどあまがすき
 めっちゃめっちゃあまがすき
 受け継がれてきたこの町 もっともっと未来へ

時は流れ変わりゆくけど
 私たちが未来へ伝えよう
 人と人の心の距離が近い町 尼崎を

知れば知るほどあまがすき
 めっちゃめっちゃあまがすき
 受け継がれてきたこの町 もっともっと未来へ
 めっちゃめっちゃあまがすき

あまがすき

作詞：“あまがすき”な皆さん
 作曲・歌：あまゆ一ず
 編曲：品川明子

100周年応援メッセージ

尼崎市に縁のある
著名人も
100周年を応援



朝原宣治 / 尼崎市在住歴有・元陸上競技選手



大川藍 / 尼崎市出身・ファッションモデル



大田淑子 / 尼崎市出身・俳優・声優



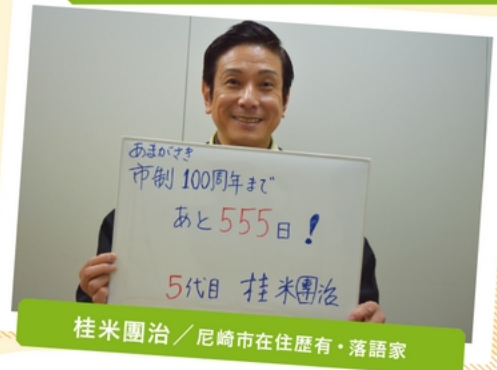
尼子騷兵衛 / 尼崎市出身・漫画家



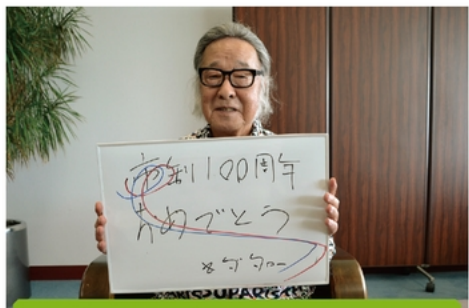
桂かい枝 / 尼崎市出身・落語家



尼神インター / 尼崎市出身 (写真右: 渚)・お笑い芸人



桂米團治 / 尼崎市在住歴有・落語家



キダ・タロー / 市制70周年記念ソング作曲



松田凌 / 尼崎市出身・俳優



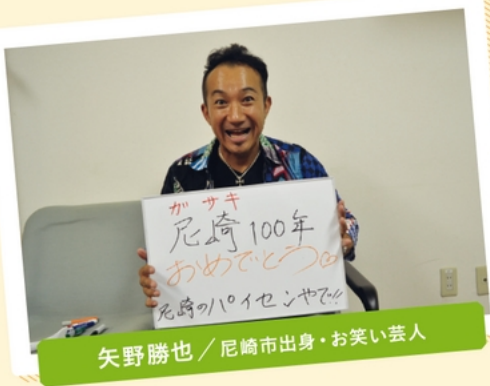
歳内宏明 / 尼崎市出身・プロ野球選手



松本隆博 / 尼崎市出身・シンガーソングライター



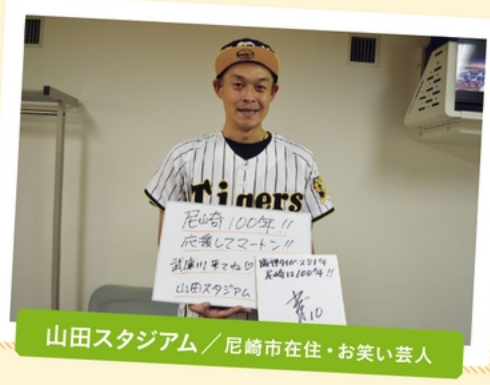
ちっちゃいおっさん / 尼崎市出身・ご当地キャラ



矢野勝也 / 尼崎市出身・お笑い芸人



朴一 / 尼崎市出身・大学教授



山田スタジアム / 尼崎市在住・お笑い芸人

まちにあふれる100周年

平成26年

平成27年

- ポスター ●チラシ ●ステッカー ●懸垂幕 ●横断幕 ●のぼり ●エコキャップアート ●ホップインギャラリー ●つかしんPRブース ●パナーフラッグ
- 100周年ルーム ●フラワーポット ●フェイスシール



2014

2015

平成28年

- PR壁紙 ●菰額 ●市報リーフレット ●コミュニティ連絡板用ポスター ●「100」の花文字 ●クリアファイル ●マンホール

(単位:点)



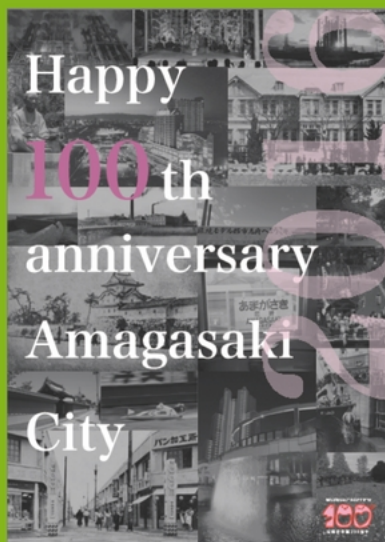
400(万)



300(万)



200(万)



100(万)

2016

0

10月8日
100周年記念日

未来を担う世代の100周年

故郷の味を楽しんだ給食

尼崎市産の米や小松菜、尼いも、尼の生醤油を使った「尼崎市市制100周年記念給食」が小学校の給食に登場し、子どもたちは故郷の味を楽しみました。



大学生が考えた弁当

ほっかほっか亭と園田学園女子大学の学生が共同開発した弁当。6地区から成る尼崎市をイメージしたメニューとなっている弁当は、尼崎市内のほっかほっか亭21店舗で限定販売されました。

小中学生が作ったPRツール

市立小学校は100周年ポスターを、中学校は100周年横断幕を児童生徒たちが作成し、多くの人に見てもらえるよう学校のフェンス等に掲示しました。



実物大の尼崎城

県立尼崎高等学校美術部員が、20m×20mの布に尼崎城の天守を実物大で描いたもので「尼崎城一夜城プロジェクト」として、様々なイベント会場で披露されました。



世界の子どもたちでつくる 世界一大きな絵

「世界一大きな絵」は、世界中の子どもたちが描いた絵を繋ぎ合わせ1枚の世界一大きな絵を作成する事業です。なお、市立立花西小学校が描いたこの絵は、2020年に開催される東京オリンピック会場で尼崎市の代表として披露される予定です。



子どもたちによる 子どもたちのための 歴史パネル

市立地域研究史料館職員の指導のもと、スポーツ少年団リーダーズスクールの子供たち約30人が興味を持った尼崎の歴史のできごとをまとめてつくった歴史パネル。様々な100周年記念事業でお披露目されました。

保育所児童の卒園制作

市制100周年である平成28年3月に卒園していく保育所児童たちが、「100」をテーマにした作品を制作してくれました。



12万本のつまようじアート

市立尼崎高等学校の生徒が尼崎城、近松、100周年ロゴマークを12万本のつまようじを使用して描きました。




大学生がデザインしたポストカード

関西国際大学の学生が「市制100周年記念ポストカード」を作成してくれました。尼崎の様々な魅力がデザインされた全8種類のテンプレートで、市のホームページからダウンロードできるようにしました。

100周年が駆け巡る



ラッピングカーなど
いろいろな乗物も
市内各所を
駆け巡りました!


 事業者が所有する車両に市制100周年ステッカーを貼付し、PRに協力していただきました。(③～⑦、⑫)

①100周年特別仕様車 ②100周年PRごみ収集車 ③日興商会 ④コープこうべ ⑤杭瀬自動車学校 ⑥市内郵便局 ⑦東阪神タクシー協同組合 ⑧公用車(ロゴマークver.) ⑨100周年PR仕様バス ⑩公用車(笑顔ver.) ⑪市内消防車 ⑫音羽電機工業

市制100周年記念石碑

市制100周年のロゴマークをかたどった石碑が、市内の5ライオンズクラブから寄贈されました。台座には稲村市長の直筆で、市のキャッチフレーズ「ひと咲き まち咲き あまがさき」が刻まれています。また、石碑の傍には、市の木である「ハナミズキ」も2本植樹されました。



市制100周年記念 歴史年表パネル

市内企業の月星アート工業株式会社と河本工業株式会社からステンレス製の歴史年表パネルが寄贈されました。尼崎の原始・古代から現代までの歴史が詳細に刻まれています。錆びにくい技術が用いられており、長く親しまれるようにという想いも込められています。

※石碑と歴史年表パネルは市役所本庁舎敷地内に設置。

尼崎を知る

尼崎の地場産業である蒺藜に市制100周年のオリジナルデザインを施した「100周年記念蒺藜」や、尼崎の原始・古代から現代までが掲載された「歴史展示パネル」等、様々な貸出ツールが市内各所で実施された100周年記念事業で尼崎を知るPRツールとして大活躍しました。



●100周年記念蒺藜
(株式会社矢野三蔵商店寄贈)



●歴史展示パネル



●案内パネル
(丸一興業株式会社寄贈)

市制100周年関係商品



市制100周年
アドクリップ仕様
ボールペン/
株式会社日興商会



尼崎100周年マット/
株式会社ダスキン
近畿地域本部



尼崎市市制100周年
缶バッジ・マグネット・
ストラップ・
キーホルダー/
社会福祉法人 尼崎武庫川園
第2松の園



尼崎市市制100周年記念
限定ボトル・ロゴグラス/
サンドブラスト工房 高野屋。



尼崎市市制100周年
Tシャツ/
株式会社ビーワン



写真アルバム
「尼崎の昭和」/
有限会社樹林舎



100周年記念体操服/
GASAKI BASE

市制100周年記念 JRグッズ
パネルマグネット・キーホルダー・
ポストカード・ストラップ・
ダブルリングノート/
ジェイアール西日本商事株式会社



市制100周年記念
ボールペン・
シャープペンシル・色鉛筆/
株式会社日興商会



わがまち懐旧
尼崎市市制100周年記念
フレーム切手/
日本郵便株式会社



尼崎市
市制100周年記念
年賀状/
株式会社日興商会



市制100周年記念
カレンダー/
有限会社中野製作所



はんこのり
tenori/
株式会社日興商会



あまがすぎ♥
ハッピーめがね/
トシコ=テンワークス



三和市場
怪獣ガサキングのフィギュア/
株式会社マルサ商店



尼崎百物語/
株式会社神戸新聞総合印刷



尼崎の夢酒場/
契沖研究会



恋花さいて...あまがさき/
有限会社オフィス東進



AIR叢書第3号
「次代を担うひと・まち・産業」/
公益財団法人
尼崎地域産業活性化機構



武庫地区
オリジナルポロシャツ/
市民運動武庫地区
推進協議会



ピンバッチ/
株式会社日興商会



尼崎元氣玉
プレスレット/
じゃえる花子



一筆箋/
コレピン



「尼崎の景色」
尼崎市市制100周年記念/
フレーム切手/
日本郵便株式会社



尼崎市市制100周年限定
「エコあま君ロール」/
特定非営利活動法人
あまがさきエコクラブ



尼崎市市制100周年記念
ウエディングプラン/
都ホテルニューアルカイク



尼崎市100周年
セットメニュー/
village-f (美容室)



尼崎市市制100周年記念
小型印/
日本郵便株式会社



尼崎市市制
100周年マーク
制服チャリティ
プリントサービス/
株式会社ビーワン



尼崎100周年×
ルシアスガーデン5周年!
限定アニバーサリープラン/
ルシアスガーデン



尼崎市市制100周年記念・
入金金100円キャンペーン/
尼崎ボウキングジム



尼崎市市制100周年記念
出張理髪サービス/
公益社団法人尼崎シルバー人材センター



緑茶ギフト・近松の郷/
山田茶園 近松店



尼崎市市制100周年
せんべい/
恵比須堂



尼崎市制100周年記念 焙煎工房マレイ
オリジナル エメラルドマウンテン
スペシャルブレンド/
有限会社マレイ 焙煎工房マレイ



100周年記念焼印入り
名物どら焼/
寶屋遊亀



「天下一の味」シリーズ調味料各種
市制100周年記念バージョン/
サンフード株式会社



尼いもプレミアム原酒
尼の雫/
尼崎酒販協同組合



銘茶尼崎散歩 金楽・武庫・大物、
銘茶 近松の戯/
株式会社甘藷園



尼崎あんかけチャンポン
市制100周年記念バージョン/
チーム・尼崎あんかけチャンポン



近松巻き/
有限会社松葉寿司



尼崎市100周年
記念弁当/
株式会社ハークスレイ



尼崎市市制100周年
記念ディナー/
ホテル「ホッピン」アミंग



アサヒスーパードライ
尼崎市市制100周年記念
缶・中瓶「尼崎市市制100周年ラベル」/
アサヒビール株式会社
神戸中央支店



尼崎市市制100周年
記念カクテル
「CHIKAMATSU」
「ハナミズキ」/
都ホテルニューアルカイク



割烹お>浜の
ボン酢/
株式会社O-HAMA



尼崎のパイセンやで〜/
株式会社よしもとクリエイティブ・
エージェンシー



瓦せんべい/
中田屋



尼崎市市制
100周年記念
尼いもスイートポテト/
都ホテルニューアルカイク



尼崎市
市制100周年記念
amaロール/
都ホテルニューアルカイク



市制100周年記念
しあわせのカレー/
キッチン&カフェ エマーブル



キリンラガービール
尼崎市市制100周年
デザイン中びん/
キリンビールマーケティング株式会社



尼崎市市制100周年記念
ヘアコース/
都ホテルニューアルカイク



マルサの手づくりベーコン/
株式会社マルサ商店



マルサのニバーガー/
株式会社マルサ商店



尼崎市市制100周年記念ランチ/
ホテル「ホッピン」アミंग



尼崎市市制100周年
尼崎あんかけチャンポン/
株式会社セブンイレブンジャパン



国際交流イベント「ジャパンウィーク」に参加して
尼崎市市制100周年をPRLませんかinフィンランド/
株式会社日本旅行 関西法人営業部

熊本地震復興支援100周年マッチングギフト



平成28年4月14日に発生した熊本地震の復興支援を目的に、事業者の協力のもと、市制100周年の取組として、関係商品を尼崎市職員厚生会が販売しました。多数の市制100周年記念事業で物販が行われ、売上の全額614,050円を義援金として熊本県に届けました。

デジタルコンテンツの活用

市報やホームページ、コミュニティ連絡板といった従来の所有媒体はもちろんのこと、尼崎市100周年Facebookを中心に様々なデジタルコンテンツを活用し、より広い層に向け市制100周年のPRを展開しました。

尼崎市100周年Facebook

ページいいね!数:2,177件 投稿数:324件

Facebookで掲載しきれない情報は市ホームページで確認してもらえるよう市ホームページのURLを添付しました。

また動画を掲載できない市ホームページでは、Facebookで動画を見てもらうように誘導することで、相互にリンクし連動するような設計にしました。

もっとも見られた投稿・静止画

平成28年7月28日

市尼が甲子園出場決定

リーチ数:145,821人 いいね!:3,425人

第98回全国高校野球選手権兵庫大会決勝戦で市立尼崎高等学校は、市立明石商業高等学校を3-2で破って、33年ぶり2度目の優勝を果たし、市制100周年という節目の年に兵庫県代表として甲子園出場が決定しました。甲子園の開会式では選手宣誓を務めるなど、グラウンドで躍動する球児の姿は、多くの人々に感動と希望を与えてくれました。



市尼が甲子園出場決定

本日、市立尼崎高等学校が33年ぶりの甲子園出場を決めました！
市制100周年という記念すべき年が、更に忘れられない年になりそうです！
市尼の皆さん、本当におめでとうございます！
次は甲子園で躍動する市尼を、皆さんで応援しましょう！



もっとも見られた投稿・動画

平成28年12月3日

松本家の休日× 尼崎市市制100周年記念コラボ企画

リーチ数:17,228人 再生数:6,831回

朝日放送「松本家の休日」と「尼崎市市制100周年」のコラボ企画が放送され、その番組の特別編集版動画を期間限定で公開しました。



松本家の休日×尼崎市市制100周年記念コラボ企画
ABC放送「松本家の休日」と「尼崎市市制100周年記念コラボ企画」が先週放送されました。
松本お母さんの笑顔は、現在、市役所本庁舎南館2階に設置しております。このたび、たくさんの方から番組を見たの声をいただきましたが、番組を見送したという声もいただいておりますので、本日は特別に「松本家の休日×尼崎市市制100周年記念コラボ企画特別編集版動画」を皆さんにご覧いただきたいと思っております！
放送を見られた方も見逃した方も、是非、ご覧ください！！
また、本日深夜0時45分からのABC放送「松本家の休日」も、尼崎市市内でのロケの様子が放送予定ですので、お楽しみに！！



YouTube・デジタルサイネージ

Facebook以外にも、YouTubeや公共施設に設置されているデジタルサイネージで、100周年PR大使の応援メッセージや100周年イベント動画等を配信しました。

100周年 PR大使ムービー

市役所本庁舎や支所等の公共施設に設置しているデジタルサイネージを活用し、100周年PR大使のメッセージを放送しました。



わがまち尼崎CMコンテスト

YouTubeでの動画再生回数を審査方法に採用しました。



100周年PR動画

YouTubeにて動画をアップしました。



尼崎市LINE

友達 / 6,858人 発信数 / 月1回

尼崎市に興味・関心が高い層に100周年情報を発信することで、より効果的に100周年イベントへの参加を促した。

尼崎市
市制100周年記念事業

100周年から
はじまる
あまがさき

城内まちづくり整備事業

城内地区まちづくりの取組

市制100周年を機に、寺町とともに歴史文化ゾーンを構成する城内地区に残された歴史・文化資源を活かすことで都市の魅力の向上と、交流人口の増加をめざすとともに、歴史文化という新たな都市イメージを付加することで、市民のまちに対する誇りや愛着の醸成につなげていきます。

尼崎発祥の地である城内地区には、その名のとおり、近世に尼崎城がありました。今なお、旧尼崎警察署や、文化財収蔵庫として活用している旧城内中学校など、歴史的建築物が集積する貴重なエリアとなっています。



尼崎城プロジェクト

ご寄付いただくことになりました尼崎城を本市のシンボルとして、築城400年を見据えた整備を進めます。また、市民をはじめ、多くの方々に末永く愛される「みんなの尼崎城」を目指し、活用方法のアイデアを募集するなどの取組を進めていきます。



「みんなの尼崎大学」とは…

尼崎のまち全体を大学になぞらえて、まちの人が出会い、学び合う機会を増やすことで、みんなの主体的な学びや活動を支援し、地域を支える人材が育まれる環境をつくっていくことを目的としています。

尼崎がもっと気軽に楽しく学べるまちになれば、何か困ったことがあっても、みんなの力で解決できるそんな魅力的なまちになると思い、取組を進めています。

みんなが
先生



みんなが
生徒



どこでも
教室



みんなの尼崎大学オープンキャンパス

市内の学びの場を巡り、その場で行われている取組を知ること、また、参加者が得意なことや悩みを持ち寄り、情報共有や意見交換をすることで、新たなアイデアや解決策が生まれる場として開催しました。
(平成28年6月から平成29年3月の間に9回開催。)

学びの検索サイト

学びの情報を「分野(学部)」と「段階(学科)」で検索できるウェブサイトです。多様な主体が開催している講座情報をまとめて知れることや、「知る」から「深める」など、次のステップの学びの情報を調べることができます。



平成29年4月からは「みんなの尼崎大学」の事務局をあまがさき・ひと咲きプラザ(旧聖トマス大学)内に設置し、学びに関する情報の集約や学びの場づくりに関わる人たちの連携が一層進むよう取組を進めていきます。

あまがさき・ひと咲きプラザ

譲り受けた旧聖トマス大学の施設について、施設全体の機能に一体性を持たせるとともに、本市の課題解決のために有効活用していくこととしています。

そうした中、「旧聖トマス大学の施設活用と整備の方向」に基づき、教育総合センターや公益財団法人尼崎健康医療財団の看護専門学校を移転するとともに、「子どもの育ちを支える機能」、教育総合センターの「教員・職員の人材育成機能」、まちづくりに関わる人材の創出やシチズンシップの醸成を図るための「市民の交流・学習機能」を有機的に連携させ、施設全体を「学びと育ちを支援する」拠点とすべく、「あまがさき・ひと咲きプラザ」として整備します。



尼崎市自治のまちづくり条例



尼崎市では、平成28年10月に市制施行50周年に制定された尼崎市民憲章を礎とした「尼崎市自治のまちづくり条例」を制定しました。

この条例は、市民、事業者、行政などいろんな人や団体が協力して、一緒によりよいまちにしていけるために、それぞれの基本的な役割などが盛り込まれた「まちづくりのルール」です。

この条例の制定を機に、将来にわたり、市民の自治の力が発揮される環境をともにつくっていくことを目指しています。



前文

私たちのまち尼崎は、海、川と大地がもたらす豊かな実りを求めて、原始より人々が暮らし始め、中世にかけては海陸交通の要衝として、近世には阪神間唯一の城下町として、近代には日本有数の工業都市として発展してきた、古い歴史と現代に生きる活力を兼ね備えた誇り得るまちです。

まちの成り立ちを振り返ると、明治の町村制実施により発足した尼崎町、小田村、大庄村、立花村、武庫村及び園田村が原形となっています。大正5年には市制が敷かれ、その後、幾度かの合併を経て、昭和22年には現在の市域となりました。この6つの旧町村の流れを受け、現在もこの6地区における地域自治が本市における自治の基盤となっており、それぞれに地域性があります。また、まちの発展とともに、多様な文化、価値観等が育まれてきました。その一方で、近代化が進み、社会経済システムが発達してきたに伴い、地域社会の一員としてまちづくりに関わろうとする意識や人々のつながりが希薄になってきました。

そのような中、阪神・淡路大震災の経験などを経て、私たちは改めて支え合いの大切さを知ることになりました。今後まちづくりを進めるに当たっては、自分たちの地域をより良くしていくための役割が私たち一人ひとりにあるという自覚とそれに基づく行動、地域コミュニティにおけるお互いの尊重と支え合い、市民等の参画と協働といった自治の力をさらに育んでいく必要があるのではないのでしょうか。

今、改めて自治の力が必要とされています。

これまで先人たちによつて培われてきたまちを引き継ぎ、さらに発展させるためには、子どもも大人も、また、個人や団体にかかわらず、私たち一人ひとりの力がまちづくりに生かされなければなりません。ともに学び、考え、それぞれの力を出し合い、誰もが希望と誇りを持って健やかに暮らしていくことができる尼崎を築いていきましょう。

こうした思いを共有し、将来にわたり自治のまちづくりを進めていくため、市制施行50周年に制定された尼崎市民憲章を礎として、市制施行100周年を機に、この条例を制定します。

各条文の内容

目的(第1条)・定義(第2条)・基本理念(第3条)

「まちづくりに関する情報を共有すること」「まちづくりに関して知り、学び、関心を持つことにより、シチズンシップを高め、まちづくりに参画すること」「協働の取組により相乗効果を発揮すること」「対話を重ねることや合意に向けて努力を積み重ねることをまちづくりの基本とすること」といった基本理念とともに、各主体の権利や責務等を定めることにより、自治のまちづくりを推進することを目的としています。また、この条例で使用する用語を定義しています。

市民等の権利及び責務

(第4条)

- まちづくりの情報を得ることができるとともに、参画できる権利
- まちづくりの主体としての自覚を持ち、参画に当たり、自らの発言と行動に責任を持つ責務
- 協働のまちづくりに当たり、相互理解を深め、自発性及び自主性を尊重する責務
- 子どもの権利及び責務
- 事業者の権利及び責務

市長等の責務

(第5条)

- 自治のまちづくりの支援、協働のまちづくりの推進
- 市職員が次の職務を遂行できるような人材育成及び自治のまちづくりを支援するための体制整備
- 全体の奉仕者としての中立公正な姿勢
- 自治のまちづくりに携わる者としての自覚や責任感
- 知識や技能の向上、柔軟な発想
- 幅広い視野と総合的な視点による自治のまちづくりの支援

議会の責務

(第6条)

- その役割を果たすことにより、自治のまちづくりに寄与

情報の発信

(第7条)

市長等は、市民等の知る権利の尊重などを目的として、公文書を開示するほか、市民等に活用されやすい方法で発信するなど効果的な情報発信に努めます。また、個人情報の取扱いについて必要な措置を講じます。

まちづくりへの参画

(第8条)

市長等は、市民等のまちづくりや市政への参画の機会を設けるよう努めるとともに、市民等がまちづくりへの関心やシチズンシップを高めることができる環境の整備に努めます。

地域コミュニティにおける取組(第9条)

- 市民等は、ともに暮らしやすい地域づくりのため、互いに相手を思いやり、助け合う精神及び対話の姿勢を持つよう努めます。
- 市民等及び市長等は、地域コミュニティの重要性を認識し、地域コミュニティを育むための取組を行うよう努めます。
- 市民及び事業者は、市民活動団体等の活動に参画するよう努めます。
- 市民活動団体等は、地域コミュニティにおける各主体間が連携を深め、それぞれの持つ多様な能力が発揮されるための取組を行うよう努めます。
- 市長等は、多様な主体が自主的かつ主体的に参画と協働による自治のまちづくりを行うことができるよう、必要な措置を講じるよう努めます。

取組の推進(第10条)

- 市長等は、自治のまちづくりの推進に係る取組状況を踏まえ、必要な措置を講じます。

尼崎市民憲章

前文

尼崎市は、古い歴史と伝統にかがやきたくましく前進する、希望にあふれた町であります。

この町を、さらに明るく住みよくゆたかな産業都市に発展させることが、尼崎市をになう市民すべての願いであります。

このために、市民としての誇りと愛情をもって、みんなを考へみんなで行うべき生活のよりどころを、「尼崎市民憲章」として定めます。

わたくしたちは、平和を愛し、民主的精神にもとづき、それぞれの責任において、この憲章の実行につとめます。

本文

1. わたくしたち尼崎市民は

よく話しあい、理解をふかめ

責任をもって行動しましょう

1. わたくしたち尼崎市民は

きまりを守り、秩序をたもち

平和な社会をつくりましょう

1. わたくしたち尼崎市民は

環境をととのえ、花と緑をそだて

きれいな町をつくりましょう

1. わたくしたち尼崎市民は

教養をたかめ、善意をひろめ

みんなのしあわせをさずきましょう

1. わたくしたち尼崎市民は

健康ではたらき、生活をたのしめ

青少年をすこやかに育てましょう

新市史「たどる調べる尼崎の歴史」

たどる調べる尼崎の歴史

市制100周年に向けた記念振興事業として、わかりやすく親しみやすい市史を編集・発行する新「尼崎市史」編集事業を20年間にわたり実施してきた結果、市制100周年記念日である平成28年10月8日に『たどる調べる尼崎の歴史』の発刊にいたりました。尼崎の主な歴史資料・文化財を紹介するグラビアページ、100周年を迎えた尼崎市のあゆみをたどる図説年表、各時代・分野の調べ方を解説するガイダンスを収録しています。この本を通じて、市民の皆さん自身が尼崎の歴史をひもとき、活かし、次の100年の歴史をつむぐ主人公になってほしいという想いを込めています。



尼崎の歴史ダイジェスト版

古代から現代までの尼崎地域の歴史を、わかりやすくコンパクトに解説しています。市内高等学校の卒業生が描いた歴史マンガも掲載しました。

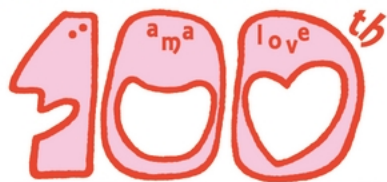


2017年3月発行

編集・発行
尼崎市

制作・印刷
株式会社廣濟堂

知れば知るほど“あまがすき”



Happy100th anniversary Amagasaki